

**飲んだら乗るな  
幌別地区繁華街歳末飲酒  
運転根絶防犯パトロール**

12月1日、市や室蘭警察署、登別市交通安全協会、登別市暴力追放運動推進協議会などの市内団体が連携し『幌別地区繁華街歳末飲酒運転根絶防犯パトロール』を行いました。

本パトロールは、飲酒運転や冬道による交通事故、犯罪などを未然に防止することを目的として毎年12月に行っており、参加者は2班に分かれて幌別地区の飲食店を訪問。リーフレットや交通安全啓発物品を1軒ずつ手渡し「飲酒運転の根絶、犯罪の未然防止にご協力をお願いします」と力強く呼びかけました。



▲ビールの完成を喜ぶ関係者

**悲願の登別産ホップ  
100%ビール**

12月1日、わかさいも本舗登別東店を会場に『登別産ホップを使った地ビールのお披露目会』が行われました。

市内事業者の有志および市で構成された『登別ホップ研究会』が、登別産ホップを使った地ビールの製造に向け、平成29年度から試験栽培を開始。鹿の食害や天候の影響で思うように栽培できない時期もありましたが、市内企業などの協力もあり、今年は184.5kgのホップを収穫し、約1千700ℓのビールが完成しました。

試飲した参加者は「味が濃くホップの味が芳醇。おいしい」と笑顔で話しました。



▲啓発物品を手渡す参加者

**的確でスピーディーな  
消火活動を  
屈折はしご付消防自動車の納車式**

12月8日、消防本部車庫前で『屈折はしご付消防自動車の納車式』を行いました。

平成9年に配備したはしご車の老朽化に伴い、このたび更新したはしご車は、従来と比べ車体が大幅に小型化され、狭い道路への進入が可能に。

電柱、電線、フェンスなどの高所の障害も、伸縮・屈折機能により回避し、災害地点へ接近することができます。また、バスケット部分には小型カメラが設置され、遠隔操作や無人での放水作業ができるなど、さまざまな機能が備えられており、今後の消火・救助活動に役立てられます。



▲つきたての餅を丸める子どもたち

**一足早くお正月気分  
郷土資料館体験学習  
『楽しいお正月遊び』**

12月3日、郷土資料館で『お正月遊び』を行いました。

当日は親子合わせて16人が参加。昔懐かしい日本のお正月遊びである『郷土かるた』と『餅つき』を楽しみました。

同館ボランティアの『SLG』が市内の観光名所や祭りなどをオリジナルの絵と文章で紹介した郷土かるたは、とても温かみがあり、子どもたちは「ここ知ってる！」と楽しそうに札を取っていました。

かるたの後には、お待ちかねの餅つき体験。力いっぱい上げた餅をみんなで一緒に丸め、嬉しそうに持ち帰りました。



▲納車された屈折はしご付消防自動車